



## 平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月14日

上場会社名 アップルインターナショナル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2788 URL http://apple-international.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 埴原 明彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 近藤 則明 TEL 059-347-3515  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満切捨て

### 1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	18,277	△14.8	△108	—	△313	—	△198	—
23年12月期第3四半期	21,445	△21.4	187	△60.5	△215	—	△494	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 △296百万円 (—%) 23年12月期第3四半期 △371百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	△1,592.94	—
23年12月期第3四半期	△3,967.54	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	17,708	5,530	27.2	38,650.74
23年12月期	14,051	5,826	34.8	39,231.59

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 4,816百万円 23年12月期 4,888百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,269	6.7	693	84.1	456	—	97	—	778.40

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期3Q	124,614株	23年12月期	124,614株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	ー株	23年12月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期3Q	124,614株	23年12月期3Q	124,614株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点に置いて、金融商品取引法に基づき四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績等は、業状の変化により、予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、〔添付資料〕P2〔次期の見通し〕をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(2) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事項 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引く欧州債務問題や新興経済の成長率の鈍化によって世界経済が減速し、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、従来と同様、自動車市場の拡大が見込まれる中華人民共和国（以下「中国」という）を中心に東南アジア諸国およびその周辺国において、主に欧州メーカーブランドの商品によって多国間の貿易ルートを確認することにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は18,277百万円（前年同四半期比14.8%減）、営業損失は108百万円（前年同四半期は187百万円の営業利益）、経常損失は営業権譲渡益104百万円、支払利息233百万円を計上したこと等により313百万円（前年同四半期は215百万円の経常損失）、四半期純損失は198百万円（前年同四半期は494百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日本

日本国内における中古買取・販売事業につきましては、当第3四半期連結累計期間末の「アップル」フランチャイズ店舗数は201店（前連結会計年度末は204店舗）となりました。

また、東南アジア諸国を中心とした中古車輸出事業は、為替相場が円高で推移したこともあり、売上高は前年同四半期と比較し823百万円減収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における日本の売上高は6,758百万円（前年同四半期比10.9%減）、営業損失は8百万円（前年同四半期は202百万円の営業損失）となりました。

## ②中国

中国自動車工業協会が平成24年10月に公表した1～9月の新車販売台数累計は、前年同期比6.9%増の1,127万台となりました。北京モーターショーで発表された新モデルの販売が全体の販売台数を押し上げたこともあり、米国の新車販売台数を上回り世界一を維持しています。景気減速やガソリン価格上昇等の影響で伸び率は前年同四半期の増加額には及ばないものの、基本的には緩やかな上昇傾向を維持しています。

なお、当社の主力商品であるメルセデスベンツについては、ダイムラーが平成24年10月9日に公表した中国国内の1～9月の新車販売台数累計は前年同期比10%増の14万4,530台となりました。尖閣諸島をめぐる日中の対立から日本車メーカーの販売台数は大幅に減少している中で、当社の主力商品はドイツ車であることから販売台数は堅調に推移しております。

しかし、販売台数は順調に推移しているものの、値引き競争による1台あたり利益額の減少、広告宣伝費等の販売費の増加等があったことから、前年同四半期と比較し減収減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の中国の売上高は11,519百万円（前年同四半期比16.9%減）、営業損失は100百万円（前年同四半期は389百万円の営業利益）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①貸借対照表

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（平成23年12月末）と比較して3,656百万円増加して17,708百万円となりました。

これは、現金及び預金が2,408百万円増加、売掛金が190百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して3,953百万円増加して12,177百万円となりました。

これは、短期借入金が4,386百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して296百万円減少して5,530百万円となり、自己資本比率は27.2%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年2月17日発表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、税引前四半期純利益に法定実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### （2）追加情報

#### （表示方法の変更）

前連結会計年度まで連結貸借対照表の「受取手形及び売掛金」に含めて表示しておりました回収が長期に渡る営業債権について、その実態をより明瞭に表示するため、第1四半期連結会計期間より「長期営業債権」として表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表において「受取手形及び売掛金」に表示しておりました2,379,775千円は、「長期営業債権」として組み替えております。また、この変更に伴い、前連結会計年度の連結貸借対照表における流動資産の「貸倒引当金」の1,944,785千円及び「繰延税金資産」の146,325千円をそれぞれ投資その他の資産の「貸倒引当金」及び「その他」に組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,677,926	8,086,775
受取手形及び売掛金	1,306,795	1,497,729
商品及び製品	2,665,571	1,940,346
原材料及び貯蔵品	1,383	995
その他	1,481,853	2,973,278
貸倒引当金	△310,938	△260,242
流動資産合計	10,822,592	14,238,882
固定資産		
有形固定資産	983,220	992,636
無形固定資産	47,986	35,774
投資その他の資産		
長期営業債権	2,379,775	2,352,646
その他	2,837,426	3,108,958
貸倒引当金	△3,019,233	△3,020,666
投資その他の資産合計	2,197,967	2,440,939
固定資産合計	3,229,174	3,469,350
資産合計	14,051,767	17,708,232
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,229,387	656,454
短期借入金	5,562,095	9,948,137
1年内返済予定の長期借入金	109,728	120,624
未払法人税等	114,874	34,355
その他	804,690	953,925
流動負債合計	7,820,774	11,713,497
固定負債		
長期借入金	340,344	332,734
退職給付引当金	1,805	1,703
その他の引当金	—	11,639
その他	61,867	118,298
固定負債合計	404,016	464,375
負債合計	8,224,791	12,177,873

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,816,489	4,816,489
資本剰余金	165,687	165,687
利益剰余金	△227,513	△426,016
株主資本合計	4,754,663	4,556,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,246	187,653
為替換算調整勘定	54,895	72,610
その他の包括利益累計額合計	134,141	260,263
少数株主持分	938,171	713,936
純資産合計	5,826,976	5,530,359
負債純資産合計	14,051,767	17,708,232

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	21,445,114	18,277,979
売上原価	19,378,974	16,755,737
売上総利益	2,066,140	1,522,241
販売費及び一般管理費	1,878,840	1,631,227
営業利益又は営業損失(△)	187,300	△108,985
営業外収益		
受取利息	8,708	6,824
受取手数料	4,858	10,006
保険代行収入	26,643	17,607
営業権譲渡益	—	104,761
その他	42,333	45,000
営業外収益合計	82,543	184,201
営業外費用		
支払利息	196,402	233,561
為替差損	222,916	—
貸倒引当金繰入額	19,000	96,638
その他	47,052	58,640
営業外費用合計	485,371	388,840
経常損失(△)	△215,527	△313,624
特別利益		
固定資産売却益	1,402	275
関係会社株式売却益	10,000	17,099
特別利益合計	11,402	17,374
特別損失		
固定資産売却損	17,775	31,475
子会社株式売却損	23,278	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,045	—
その他	2,013	234
特別損失合計	51,113	31,709
税金等調整前四半期純損失(△)	△255,238	△327,959
法人税等	149,755	45,676
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△404,994	△373,636
少数株主利益又は少数株主損失(△)	89,417	△175,133
四半期純損失(△)	△494,411	△198,502

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△404,994	△373,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,981	108,406
為替換算調整勘定	66,609	△9,475
持分法適用会社に対する持分相当額	2,715	△22,287
その他の包括利益合計	33,343	76,643
四半期包括利益	△371,651	△296,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△508,654	△72,381
少数株主に係る四半期包括利益	137,003	△224,611

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	日本	中国	
売上高			
外部顧客への売上高	7,582,601	13,862,513	21,445,114
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	7,582,601	13,862,513	21,445,114
セグメント利益又は損失(△)	△202,586	389,887	187,300

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	日本	中国	
売上高			
外部顧客への売上高	6,758,881	11,519,097	18,277,979
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	6,758,881	11,519,097	18,277,979
セグメント損失(△)	△8,983	△100,001	△108,985

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事項

該当事項はありません。